



▼贈呈式は県庁新館3階の健康福祉部長室で行われました



東北地方太平洋沖地震 町から被災地へ義援金を贈る

3月25日、藤本町長が県庁を訪れ、東北地方太平洋沖地震被災地への義援金200万円（小切手）を県健康福祉部・東医監に手渡しました。藤本町長は「火山をもつ本町も人ごとではない。少しでも被災者の方の力になりたい。」と話し、受け取った東医監は「1人でも多くの被災者を助けられるようにしっかりと届けたい。」と応えました。また、今回の災害を受け、町では3月28日に緊急の防災訓練を行っております。

▼応募総数642点の中から選ばれたみなさん



安全・安心「家族で作る五・七・五」コンテスト 小中高生の力作の標語がズラリ

2月28日、高森総合センターで表彰式が開催されました。町内関係者の結果は次の通りです。（敬称略）【防犯部門】最優秀賞／中川勇斗（中央小）、優秀賞／堀山愛（中央小）、武内ひろの（高森中）、田上由貴（高森東中）、住吉祐美（高森高）、村上しおり（高森高）、【交通部門】優秀賞／森田愛菜（中央小）、花田恵汰（中央小）、福田貴美佳（中央小）、小崎舞（高森東小）、大内田奉穂（高森東中）、甲斐蛍（高森高）、高木智可（高森高）

高森城趾 高森城425年記念行事を開催

2月25日、高森城425年記念行事が開催されました。これは、高森城（城主・高森伊予守惟直）が天正14年（西暦1586年）に落城してから425年の節目として行われたものです。法要は、奉賛会の主催により、勇戦した高森城の城主「惟直」やその重臣たちが眠る「含蔵寺」において、肅々ととりおこなわれました。



▲ 325号線沿いに鎮座する史跡・高森城趾

▼園児たちは間近で見るトロッコ列車に大はしゃぎ



南阿蘇鉄道トロッコ列車発車式 今年も元気に出発進行!

南阿蘇鉄道のトロッコ列車が今シーズンの運行を開始しました。3月5日に高森駅で行われた発車式には、高森幼稚園児など約30人が参加。園児4人がくす玉を割り、池田直樹くん（高森・下町）と古澤敬一高森駅長が出発を合図しました。トロッコ列車は、11月27日までの土、日、祝日と春・夏休み期間中毎日運行します。

新入学児童ランドセル贈呈式 お気に入りのランドセルに大喜び

3月3日に高森総合センターで「新入学児童ランドセル贈呈式」が行われました。藤本町長が新入学児童代表の工藤勇哉くん（芹口・菅の迫）にランドセルを手渡した後、富高豊貴くん（草部・社倉）が「いっぱい勉強します」と感謝の言葉を述べました。また、防犯ブザーと町社会福祉協議会から黄色の傘が贈られました。



▲藤本町長からランドセルを受け取る工藤勇哉くん

▼先生から花を受け取り体育館から退場する高森中学校卒業生



町内小・中学校で卒業式 明るい未来へ新たな旅立ち

3月11日に高森中学校と高森東中学校で、3月24日に高森中央小学校と高森東小学校でそれぞれ卒業式が行われました。今年度の卒業生は高森中央小学校47人、高森東小学校8人、高森中学校43人、高森東中学校16人です。高森中学校の卒業式では、一人ひとりに卒業証書が手渡され、最後に卒業生全員で別れの歌を歌いました。

高森中央小学校3年生 収穫した大豆で豆腐づくり

3月3日、高森中央小学校3年生が豆腐づくりに挑戦しました。昨年自分たちで収穫したみさお大豆を使い、JA阿蘇女性部やJA阿蘇青壮年部に教わりながら楽しく調理。木綿豆腐、絹ごし豆腐のほかにもおからなども造りました。自分たちで造った大豆の味は格別なようで、できあがった豆腐を口にした児童たち満面の笑みを浮かべていました。



▲手作りの豆腐やおからに大満足の様子でした